

令和2年度年末年始地域安全運動に係る取組について

1 運動の目的

犯罪のない安全で安心なまちづくりについて県民の関心と理解をより一層深め、県民が行う安全で安心なまちづくりに関する活動を促進するため、期間を定めて集中的な取組を行うことにより、安全で安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与する。

2 実施期間

令和2年12月15日（火）から令和3年1月3日（日）までの間

3 スローガン

「なくそう犯罪 ふやそう笑顔 みんな大好き岩手県」

4 運動の重点

「特殊詐欺の被害防止」「鍵かけの励行」「子どもの安全確保」

5 主な取組について

- (1) 傘下の団体や従業員及びその家族等に対し、特殊詐欺被害防止、事業所・住居・倉庫・乗り物等の鍵かけの徹底の呼び掛け
- (2) 地域の防犯団体等と連携した子どもの見守りやパトロール等による自主防犯活動の実施
- (3) 広報啓発チラシの掲示、防犯会報・広報紙の回覧等による広報啓発活動の実施

6 具体的取組例

主体	活 動 内 容
家庭では	(1) 子どもの外出時には、防犯ブザー等を携行させるとともに、 ^注 「いかのおすし」の確認をする。 (2) 子どもと一緒に通学路や自宅周辺を歩き、見通しの悪い箇所や暗がりなど危険箇所を確認するとともに、子ども110番の家（店）を確認する。 (3) 夜道の一人歩きを避け、周囲への警戒を怠らないことなど、夜間外出時に心がけることを確認する。 (4) 振り込め詐欺を始めとした特殊詐欺被害に遭わないよう、「一人で判断しない」「一旦電話を切り確認する」「すぐに家族や警察に相談する」といった家庭内でのルールを決めるなど、被害防止の対応を家族間で話し合う。 (5) 住宅、倉庫、自動車、自転車等の鍵かけを徹底する。
地域・学校では	(1) 子どもの見守り活動や防犯パトロール活動への参加について気運を高める。 (2) 会報や広報紙で、特殊詐欺の被害防止、鍵かけの励行などを呼び掛ける。 (3) 住宅、倉庫、自動車、自転車等の鍵かけを徹底する。 (4) 防犯教室の開催、職場での研修等により、防犯対策の必要性を確認する。 (5) 関係機関と連携した地域安全に係る情報共有や環境改善を図る。
事業所では	(1) 子ども110番の店（事業所・車）の活動の意義、目的を確認し合う。 (2) 広報紙、啓発チラシを活用した特殊詐欺被害防止、鍵かけの励行などを呼び掛ける。 (3) 店舗、事務所、倉庫、自動車等の鍵かけを徹底する。 (4) 地域の防犯活動との連携や支援を行う。
行政、関係団体では	(1) 地域や学校、事業所の取組、防犯パトロールなどの活動を支援する。 (2) 広報媒体や各種行事を通じて、特殊詐欺の被害防止、鍵かけの徹底を呼び掛ける。 (3) 運動期間に防犯教室や防犯研修会を開催する。 (4) 防犯団体の活動や取組の成果を広報等により住民に知らせる。

注) 「いかのおすし」: 子どものための防犯標語。「知らない人についていかない、車にのらない、おお声で叫ぶ、すぐに逃げる、しらせる」を分かりやすく標語にしたもの。